

- ➔ 1. 子供たちへのプレゼント
  - ・流行のキャラクター
  - ・1000円-50000円
- ➔ 2. クリスマスイルミネーション
  - ・30000円-150000円
- 3. ピンゴ大会
  - ・50000円
- 4. イベントしない
  - ・お金を出して、それ以上の売り上げがあるとは限らない
- 5. 府内ぱっちんの冬版
  - ・50000円

- ➔ 6. クリスマスツリー
  - ・10000円
- 7. 福引き
  - ・30000円
- 8. 屋台（地元の食材とか）
  - ・50000円
- ➔ 9. サンタのコスプレ（サンタ・サンタ・サンタ？）
  - ・10000円-50000円

平均	37773
最小	0
最大	150000
標準偏差	30292.12
中央値	30000

1. 何人、お客様が来てくれるか？
2. いくら、売り上げがあるか？
  - ・自分のお店にお客さんが来てくれるか？
3. イベント費用は、集客に見合っているか？

先日、ハロウィンパーティが商店街で行われた。

2. いくら売り上げがあるか？

子供たちは、ひたすら、プレゼントをもらってばかり。

そのお店で保護者は何も買っていない

3. 費用は？

お菓子代（あめ玉など）

1. 何人、お客様が来てくれるか？

2. いくら、売り上げがあるか？

・自分のお店にお客さんが来てくれるか？

3. イベント費用は、集客に見合っているか？



イベントの効果計測  
費用対効果は？

- ・消費者行動に焦点をあててまちづくり政策を行う。
- ・消費者のマイクロな行動の**エビデンス**にもとづいて評価する。
  - ・消費者志向のまちづくりのための政策評価
  - ・回遊行動調査
    - ・消費者の回遊行動履歴を、立ち寄った場所、そこの目的と支出額の3つの組が、回遊の途上で、どのように変化するか、を記録する。

# まちづくりマーケティング

第10回  
2016年12月15日

## 囚人のジレンマ（修正版）

- 15回目の講義と試験終了後に2人の学生が共謀して、6回分、欠席していた疑いが高まった。もし、出席していたらC評価であることが分かっている。
- 先生は2人を個別に呼び出し、事情聴取した。
- もし、もう一人が黙秘して君が本当のことを話してくれたら、今年度の授業料全額免除にしてあげよう。しかし、君が黙秘して、もう一人が自白したら、君の今年度の単位はすべてなし
- 二人とも黙秘していたら、C評価。
- さあ、君ならどうする？

## 囚人のジレンマ（解答例）

友人A \ 友人B	自白	黙秘
自白	(ALL E, ALL E)	(\$, ALL E)
黙秘	(ALL E, \$)	(C,C)

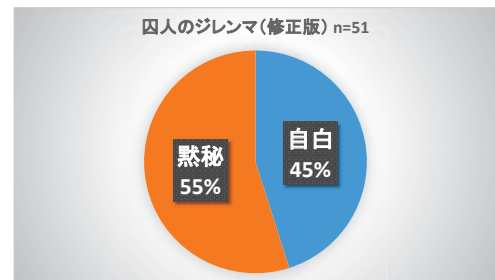
## 囚人のジレンマ（解答例）

友人A \ 友人B	自白	黙秘
自白	(ALL E, ALL E)	(\$, ALL E)
黙秘	(ALL E, \$)	(C,C)

## 囚人のジレンマ（解答例）

友人A \ 友人B	自白	黙秘
自白	(ALL E, ALL E)	(\$, ALL E)
黙秘	(ALL E, \$)	(C,C)

## 集計結果



前回と比べて黙秘が増えた。なぜか？

## 回答理由

- 二人とも黙秘をしたらC評価だから
  - パレート最適状態を達成しようと努力している。
  - 非協力ゲームの場合は均衡点にならない
  - 不安定な均衡
- 授業料免除よりもC評価
  - お金と、単位の評価を単純に比較できない
- 自白したら、友人関係が崩れる
  - 友人関係を金額ベースで考えたら、授業料よりも高い。（友人関係はお金で買えない）

## 商店街組合

- 商店街の人たちがお金を出し合って、イベント開催は、アーケードの整備を行う。

例) 20人の組合でクリスマスイベントを開催することで人を集めたい。  
純利益月額18万円の店主であるあなたならば、どんなイベントならば賛成か？  
そのとき、いくらならばこのイベントにお金を出してよいか？